

2019年3月期 第2四半期 決算説明会



エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社
2018年10月31日

■ 決算説明

■ Topics

- ・ 阪急本店の現状
- ・ 阪神本店建替
- ・ 神戸・高槻事業
- ・ イズミヤ再編
- ・ 寧波阪急の進捗

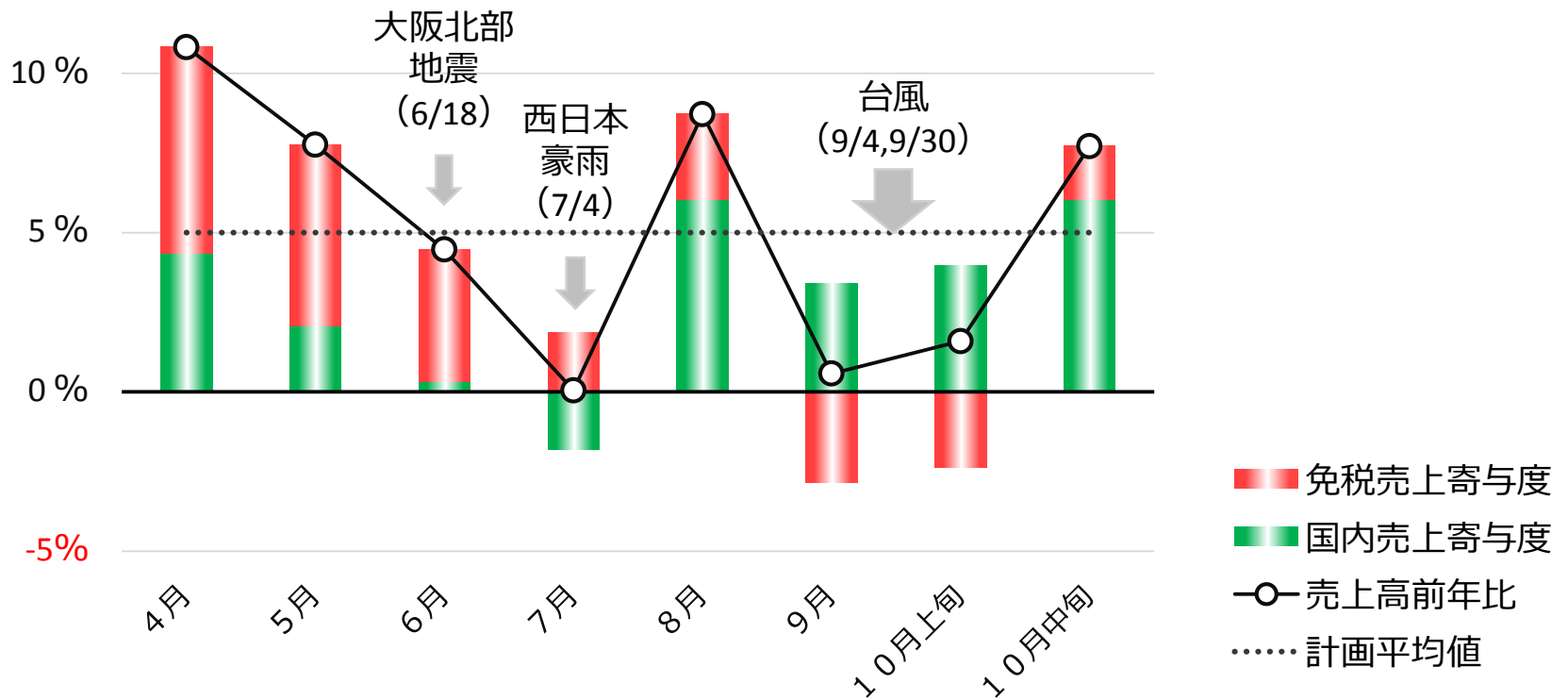
阪急本店の現状

上期売上高前年比105%

国内・国外ともに売上高伸長

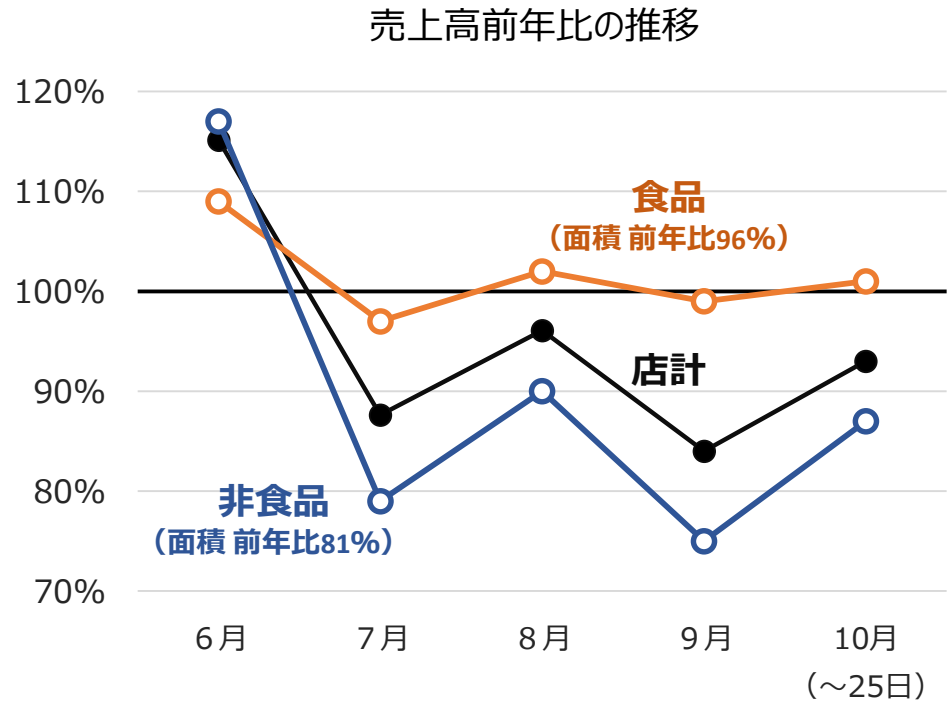
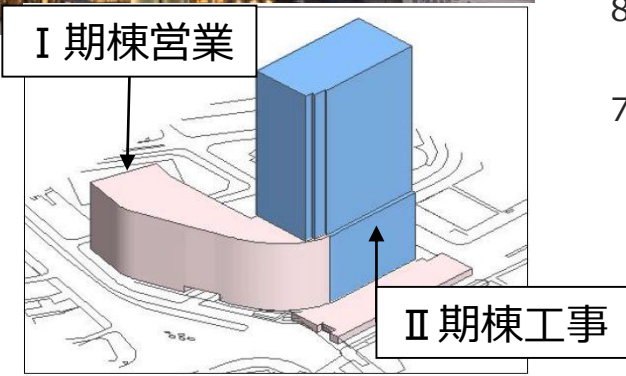
免税売上高 上期前年比127% (構成比13%)

国内外別売上高の寄与度



阪神本店建替

2018年6月1日 建替第Ⅰ期棟オープン
面積約2割減も定評のある食品を中心に集客



阪神本店建替

話題の売場が集客に寄与

1 F : シェイクシャック



1 F : パンワールド



B 1 F : スナックパーク



新MDの導入で新規顧客増

2 F : ギフトマルシェ



4 F : リアルクローゼット



7 F : ハッピーテーブル



神戸・高槻事業

2017年10月 そごう神戸店・西武高槻店 事業承継

2019年10月 屋号を『神戸阪急』『高槻阪急』へ変更し、
2店舗の事業を阪急阪神百貨店へ移管（予定）



そごう神戸店 → **神戸阪急**

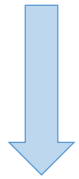


西武高槻店 → **高槻阪急**

イズミヤ再編

<GMS再編の取り組み>

経営統合時
47店舗



関東撤退 5 店、閉店 4 店、建替・SM転換 6 店

32店舗

現状	店舗数	店舗利益 (17年度実績)	対応
好立地 商圈に適合	16店	35億円	食品強化 営業面積最適化 (耐震補強)
店舗老朽化 商圈ニーズ変化	11店	10億円	建替 SMへ業態転換 耐震補強
大きな改善を 見込みにくい	5店	△5億円	閉店 売却

イズミヤ再編

<住道店 建替オープン>

GMS建替 第1号店 2018年7月オープン

GMS → SM

8・9月食品売上高 150% (建替前の2016年同期比)



<今後の建替オープン予定>

庄内店	2018年11月	(GMS → SM)
伏見店	2018年冬	(GMS → SM)
和泉府中店	2019年春	(GMS → NSC)
花園店	2019年度中	(GMS → SM)
カナート洛北	2019~20年	(増床)

寧波阪急の進捗



百貨店部分



所在地： 寧波市東部新城核心区
商業延床面積： 約17万㎡（B1F～地上6F）
登記投資総額： 30億人民元
開業時期： 2019年秋（予定）

2018年10月時点



本資料に記載された情報については、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。

万が一、この情報に基づいて被ったいかなる損害に関しても、弊社及び情報提供者は一切の責任を負いませんので、ご承知おき下さい。

また、本資料の著作権は全て当社に帰属し、著作権法に定める私的利用の範囲を超えて無断で、複写・転載等することを禁じます。